

令和 7 年度事業報告書

公の施設名称	岡崎市ふれあいデイサービスセンター
施設の設置目的・役割	家に閉じこもりがちな高齢者の自立生活の助長と介護予防を図る
施設の所在地	岡崎市榎山町字仲村 10 番地 1
施設規模	敷地面積：835.25 m ² 建物面積：90.77 m ² （管理床面積）
指定管理者	名 称：社会福祉法人岡崎市社会福祉協議会 所在地：岡崎市美合町字五本松 68 番地 12 代表者：太田 俊昭
指定期間	令和 3 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日まで（5 年間）

1 事業の実施状況並びに施設の利用状況

(1)実施状況

岡崎市ふれあいデイサービスセンター：定員 10 名

	年間実績	月平均	利用率
開所日数	242 日	20.2 日	
登録者数	581 人	48.4 人	
利用者数	1,601 人	133.4 人	66.1%

利用率は定員に対する率、小数点第 2 位以下切り捨て

(2)事業実施に対する自己評価

開所日数 242 日、登録者数 581 人、年間利用者数 1,601 人であり、1 日当たりの平均利用者数は 6.6 人、定員 10 名に対する利用率は 66.1%となった。登録者数については、前期より減少（△24 人／年）し、年間の利用者数も減少（△32 人／年）した。

今年度は、事業の最終年度となり、廃止についての発表後には利用者間で不安の声も上がったが、岡崎市長寿課をはじめ、福祉総合相談窓口（ふくまど）や、額田地域包括支援センターとの情報共有を密にし、介護予防の取り組みが継続できる様、新規受け入れに対応し、最終日となる 3 月 27 日まで、利用者が通いの場として楽しめるように、通常どおりの運営に尽力し、最終日には卒業証書授与式を行い幕を閉じた。

2 収支状況

(1)収支状況

	項 目	内 訳	決算額(円)
収入	指定管理料		9,621,080
	利用料金収入		480,300
	その他収入	車両保険料、前期末繰越金	3,119,486
収 入 計			13,220,866

	項 目	内 訳	決算額(円)
支出	直接管理運営費	直接人件費、光熱水費、消耗印刷費、修繕費、清掃等委託料、保険料等	10,002,284
	(うち修繕費)	※精算項目	14,080
	その他	本部経費、租税公課、当期剰余金等	3,204,502
支 出 計			13,220,866
差 引			0

(2)収入状況に対する自己評価

最終年度となり、利用者数は減少したものの、利用料収入は計画を下回った一方で、昨年よりは増加した。

修繕費については、今年度はテレビアンテナの修繕のみであった。

3 利用者アンケート結果

(1)実施概要

実施期間	回答者数	アンケート実施方法
令和7年11月4日(火) ↓ 令和7年12月15日(月)	47/47名 男性1名 女性46名	利用者全員に対し、無記名方式によるアンケート

(2)アンケート結果概要（括弧内は回答数）

ア. ふれあいデイサービス（以降「デイ」）を利用する理由

友人・知人に会える(41)、レクリエーションが楽しい(37)、元気になれる(35)、食事がとれる(32)、皆との会話が楽しい(39)、家族や福祉の人

が行くことをすすめる(14)、外出先が他にない(15)、その他 (0)

イ. デイの職員のあいさつ・言葉遣い

とても良い(36)、良い(10)、ふつう(1)、あまり良くない(0)、良くない(0)

ウ. デイ職員の接し方・対応はいかがですか

とても良い(32)、良い(13)、ふつう(8)、あまり良くない(0)、良くない(0)

エ. デイの清掃状況はいかがですか

とても良い(31)、良い(15)、ふつう(0)、あまり良くない(0)、良くない(0)

オ. デイの備品の状態はいかがですか

とても良い(23)、良い(23)、ふつう(1)、あまり良くない(1)、良くない(0)

カ. デイを利用してよかったことはありますか

元気になった(32)、友人が増えた(32)、楽しみが増えた(37)、特になし(4)、その他(0)

キ. デイを利用して悪かったことはありますか

疲れてしまう(2)、レクリエーションがつまらない (0)、特になし(37)、その他 (0)

ク. カ・キを総合して、ふれあいデイの内容は5段階ではどこに当てはまると思いますか。

1. とても良い (23)、2. 良い (16)、3. ふつう (6) 4. あまりよくない (0)、良くない (1)

ケ. 改善してほしい点がありますか

利用回数(12)、レクリエーション (1)、食事(2)、職員(3)、送迎バス(4)、室内環境(1)、その他(3)

コ. デイの利用で困っていることはありますか、またその他の意見

- ・令和8年3月に終了してしまうが、もう少し続けてほしい。
- ・もう3月で終わりますので寂しいです。
- ・良い人ばかりです。
- ・3月で終了はつまらないと思います。
- ・ふれあいは楽しいです。
- ・月回数を増やしてほしい。
- ・もっと続けてほしい。

(3)アンケート結果に対する自己評価

「みんなとの会話が楽しい」「友人・知人に会える」「レクレーションが楽しい」「食事がとれる」といった理由が回答の上位に挙がった。これらの結果から、ふれあいデイが高齢者の社会参加の場となり、介護予防につながる健康的な生活の維持に役立っていたと考えられる。

また、「デイを利用してよかったこと」でも同様の回答が上位となっており、利用者にとって生きがいを感じられる場となっている事がうかがえる。

さらに、職員のあいさつや言葉づかいについても、多くの利用者が良い印象を持っていると回答しており、職員の対応が利用者の安心感や満足につながっていると考えられる。

4 その他の自己評価

(1) 利用者へのサービスに対する自己評価

楽しみや交流の機会とするために買い物支援の一環として繋いだ、移動販売については、引き続き好評であった。

今年度をもって終了となるデイについて「続けてほしかった」との意見を数多くいただき、現行のサービスに満足いただけている印象を受けた。

(2) 利用者のニーズ把握に対する自己評価

利用回数を増やして欲しいとの要望は例年あげられており、利用者同士の関係性と居住地を鑑みて班の再編成を検討した。メンバーの入れ替えには対応したが、班を縮小するまでには至らず、回数はそのまま継続となった。

(3) 苦情対応等に対する自己評価

社会福祉法人岡崎市社会福祉協議会福祉サービスに関する苦情解決規程に基づき、苦情解決責任者並びに苦情受付担当者を配置している。また苦情解決の社会性や客観性を確保するため第三者委員を配置し、苦情があった場合には適切に対応できる体制をとっている。対応にいたる苦情は発生しなかった。